



# バウムクーヘンとヒロシマ

すやま  
巢山ひろみ作

いちよう さなえ  
銀杏早苗絵

しゅつばん  
くもん出版

ぼくは広島に住んでいる六年生、颯太。バウムクーヘンを愛している。夏休み、日本伝来当時のつくり方を体験できるピースキャンプに参加するため、似島に行った。

そこで、日本にバウムクーヘンを伝えたドイツ人戦争捕虜、カール・ユーハイムのことを知った。限られた材料で焼いたバウムクーヘンは、物産陳列館ではじめて登場し、大好評。でも、その建物が今の原爆ドームだと知り、ぼくは衝撃を受けた。バウムクーヘンを通して、忘れてはいけない歴史を伝える本。

